

※継続願の入力方法について

1. 「ログイン・新規登録」を選択
2. スカラネットPSに初めて登録した際、自分で設定したユーザID・パスワードを入力
※申込時に大学から渡されたID・パスワードではありません。

スカラネット・パーソナルへようこそ (スカラネットPS)

スカラネット・パーソナルを活用すると

- 転居・改姓・勤務先変更等の届出ができます。
- 繰上返還の申込ができます。
- 在学猶予願・在学猶予期間短縮願の提出ができます。
- 各種証明書の発行依頼ができます。
- あなたの奨学金情報の閲覧・確認ができます。
- 奨学金減額返還願・奨学金返還期限猶予願の作成・印刷ができます。
- [体験ウェブサイトについて](#)
- [スカラPSに関するご質問](#)

平成31年4月より新たに追加された機能

- 最低返還月額申請（所得連動返還方式選択者）ができます。
- 現在、奨学金を貸与・給付・返還中の方はいつでもスカラネット・パーソナルに登録できます。



ログイン・新規登録は、下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。
(ユーザID・パスワードを忘れた方も下の「ログイン・新規登録」ボタンを押してください。)

ログイン・新規登録

スカラネットPSの登録手順・利用条件の詳細は、下の「登録手順・利用条件」ボタンを押してください。

登録手順・利用条件

スカラネットPSの利用規約は、下の「利用規約」ボタンを押してください。

利用規約

ユーザIDとパスワードの登録をしている方

ユーザID : 半角英数
パスワード :
ログイン

まだユーザIDとパスワードの登録をしていない方

初めてスカラネットPSに登録する方は、「新規登録」ボタンを押してください。
新規登録

3. 「奨学金継続願提出」を選択し、奨学生番号を押すと継続願の入力が可能。提出済みのものは以下のように（提出済）と表示される。また、「貸与額通知」「給付額通知」を選択すると、現在の金額を確認することができる。

スカラネット・パーソナル ログアウト

前回ログイン日時： 20XX年01月08日 12時00分00秒

スカラネットPS 奨学金貸与・給付・返還情報提供サービス

全体概要 詳細情報 各種照会・繰上 奨学金継続願提出 個人情報

適格認定奨学金継続願提出

① 【適格認定奨学金継続願を提出されるかたへ】

この願出は次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。必ず学校の定めた期間内に提出してください。提出がありませんと奨学生の資格を失うこととなりますのでご注意ください。事実と異なる内容を入力し提出した場合は、奨学金が廃止されることがあります。

<貸与型奨学生のかたへ>
奨学金貸与終了後は、返還の義務が生じ、一定期間経過後に毎月決められた金額を返還していただくこととなります。貸与月額と返還総額（予定）等を確認し、家庭の経済状況や、卒業後の生活設計を十分考慮のうえ提出してください。

なお、「貸与額通知」は、人的保証選択者は連帯保証人及び保証人にも必ずご覧いただき、内容を確認してもらってください。また、未成年者は必ず親権者（後見人）にも内容を確認してもらってください。

<給付型奨学生のかたへ>
学修状況や生活状況から、給付奨学生として採用された後も引き続き適格性を有しているか否か等について認定されます。認定結果によっては、給付奨学金の支給が廃止されたり、停止されたりすることがあります。また、状況によっては受給済みの給付奨学金について返還を求めることがあります。

- 奨学生番号ボタンを押すと、奨学金継続願の提出を行うことができます。
- 複数の奨学生番号がある場合は、それぞれの奨学生番号について入力が必要です。表示されていない奨学生番号がある場合やその他不明な点は、学校に関わらせてください。

② 6XX04000001 (提出済：継続希望) ③ 貸与額通知1
8XX04000001 貸与額通知2

【貸与（学群）】

A-奨学金継続願について

「奨学金継続願」は、次年度の奨学金の継続の意思を確認するための大切な願出です。この願出の記入内容と、平素の学業成績等を総合的に審査し、学校が奨学金継続の可否等を判断します。願出を提出しても必ず継続して貸与されるとは限りません。

B-誓約欄

日本学生支援機構理事長 殿

奨学金継続願の提出にあたっては、正しく記入することを誓約します。

→入力当日の日付を入力してください。

西暦	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	氏名(全角カナ)	<input type="text"/>	姓(15文字以内)	<input type="text"/>	名(15文字以内)	<input type="text"/>	
	半角数字						生年月日(西暦)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日生
								半角数字					

C-あなたの個人情報

あなたの個人情報と貸与明細が表示されますので、確認してください。

D-奨学金振込みの継続の確認

あなたは継続願を提出して引き続き4月からの奨学金の振込みを希望しますか。

奨学金の継続を希望します 奨学金の継続を希望しません ←

○2023年3月以前の辞退・休学をする→継続願の入力は不要。1月中に所属の支援室へ

「辞退・休止の異動願」を提出

○2023年4月以降の辞退・休学をする→「継続を希望します」を選択した後、

所属の支援室に「辞退・休止の異動願」を提出

E-あなたの返還誓約書情報

登録済みの返還誓約書情報が表示されますので、確認してください。

あなた自身の住所、電話番号を変更しましたか。

はい いいえ

・奨学生以外の住所等に変更がある場合は所属のエリア支援室へ連絡してください。

(電話番号・携帯電話番号・勤務先の変更のみの場合は連絡不要)

H-経済状況

1. 学生生活費の状況など、経済状況は奨学金申込時または前回の継続願提出時と比較して変わりましたか。あてはまるものを一つ選択してください。

(1) 好転した (2) ほぼ変わらない (3) 苦しくなった

2. 主として生計を維持している人(父、母、祖父、祖母など)の昨年1年間(1月～12月)の所得金額を記入してください。 ※1万円未満は切り捨てて記入してください。 ←

1) 給与所得の場合 源泉徴収票等における支払金額 万円

2) 給与所得以外の場合 確定申告の控における収入・売上金額 万円

所得金額 万円

3. その他の生計を維持している人(父、母など)の昨年1年間(1月～12月)の所得金額を記入してください。 ※1万円未満は切り捨てて記入してください。

1) 給与所得の場合 源泉徴収票等における支払金額 万円

2) 給与所得以外の場合 確定申告の控における収入・売上金額 万円

所得金額 万円

5. あなたの2021年12月から2022年11月の収入に関する金額（1万円未満は切り捨て）

※1年生は2022年4月から2022年11月

1) 家庭からの給付

→生計維持者が支払った授業料・入学料、自宅外通学者の家賃等

2) 日本学生支援機構の奨学金（自動表示）

→金額に誤りがある：多い場合は支出のその他、少ない場合は収入のその他に差額分を入力

3) 日本学生支援機構以外の奨学金

4) アルバイト等収入

5) その他（貯蓄等の取崩額・臨時収入等）

6. あなたの2021年12月から2022年11月の支出に関する金額（1万円未満は切り捨て）

※1年生は2022年4月から2022年11月

【自宅通学】

1) 学費 → 免除された学生は減免後の金額を記入。後期の免除結果が未定の者・徴収猶予を申請した者はまだ支払いを済ませていないと考え、後期分は0円とします。

2) 修学費

3) 食費 → 外食した時の経費。家庭が負担した分を収入に含めた場合は入力する。

4) 通信費

5) その他（医療費、娯楽等、入学料等：入学料は1年生のみ）

6) 機関保証制度の保証料（自動表示）

【自宅外通学】

1) 学費

2) 修学費

3) 家賃

4) 食費

5) 光熱水料通信費

6) その他（医療費、娯楽等、入学料等）→敷金・礼金等の特別支出はこちらに入力

7) 機関保証制度の保証料（自動表示）

【貸与（大学院）】

A～Eまでは学群生と同様

H. 経済状況

5. あなたの2021年12月から2022年11月の収入に関する金額（1万円未満は切り捨て）

※1年生は2022年4月から2022年11月

- 1) アルバイト等収入（定職収入を含む）
- 2) 配偶者の定職収入
- 3) 日本学生支援機構の奨学金（自動表示）
→金額に誤りがある：多い場合は支出のその他、少ない場合は収入のその他に差額分を入力
- 4) 日本学生支援機構以外の奨学金
- 5) 父母等からの給付 → 生計維持者が支払った授業料・入学料、自宅外通学者の家賃等
- 6) その他（貯蓄等の取崩額・臨時収入等）

6. あなたの2021年12月から2022年11月の支出に関する金額（1万円未満は切り捨て）

※1年生は2022年4月から2022年11月

【自宅通学】

- 1) 学費 → 免除された学生は減免後の金額を記入。後期の免除結果が未定の者・徴収猶予を申請した者はまだ支払いを済ませていないと考え、後期分は0円とします
- 2) 修学費
- 3) 食費 → 外食した時の経費。家庭が負担した分を収入に含めた場合は入力する。
- 4) 通信費
- 5) その他（医療費、娯楽等、入学料等：入学料は1年生のみ）
- 6) 機関保証制度の保証料（自動表示）

【自宅外通学】

- 1) 学費
- 2) 修学費
- 3) 家賃
- 4) 食費
- 5) 光熱水料通信費
- 6) その他（医療費、娯楽等、入学料等）→敷金・礼金等の特別支出はこちらに入力
- 7) 機関保証制度の保証料（自動表示）